

まちづくり情報満載!

あーばんとーく

こうべまちづくり会館ニュース

Kobe UrbanTalk

- 事業計画を決定しました！
ー鈴蘭台駅前地区第二種市街地再開発事業ー (P.1)
 - 平成24年度コンサルタント派遣成果報告会を開催しました (P.2)
 - 祝*10年 まちセン研究ネット 西神ニュータウン研究会③ (P.3)
 - こうべまちづくりセンターレポート「宙(そら)」最新刊のお知らせ ほか (P.4)
- 発行：神戸市立 こうべまちづくり会館
バックナンバーはこちら <http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

鈴蘭台駅前が
変わります!事業計画を決定しました!
ー鈴蘭台駅前地区第二種市街地再開発事業ー

南東から見たイメージ

鈴蘭台駅周辺は、区役所等の公共・公益施設が集まる北区の玄関口でありながら、駅前広場や駅前へのアクセス道路が未整備であり、駅前には人と車が錯綜し危険な状況にあります。そのため、平成20年度より街路事業に着手してきましたが、あわせて駅前のにぎわいづくりを図るため、店舗及び区役所等が入居できるビルを建設することができる再開発事業に事業を変更し、平成23年9月に都市計画を決定しました。また、将来の特定建築者制度の活用を見据え、早期の段階から民間のノウハウを取り入れるため、同年10月に事業協

力者(大和リース・竹中工務店グループ)を選定しました。その後、ビルの基本設計を進め、平成25年3月22日に再開発事業の事業計画を決定しました。

<特定建築者制度>

民間の資金やノウハウを活かして、市街地再開発事業を施行するため、施行者(神戸市)に代わって、ビルの設計や建築工事を民間事業者が行う制度

■再開発ビルの概要

1階から3階を商業業務施設、4階から7階を公益施設とし、公益施設部分に北区役所の移転を検討しています。また、事業に合わせて橋上化する鈴蘭台駅舎と3階で接続することとしています。

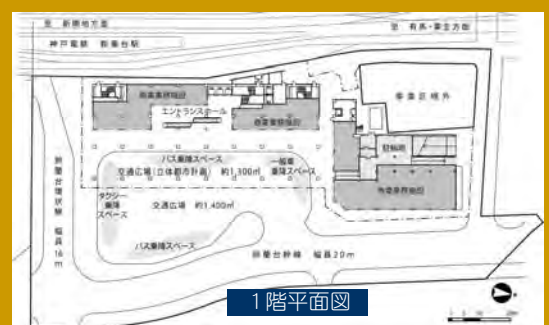
整備にあたっては、3つのコンセプトに基づき整備を行います。①「北区の玄関口にふさわしい交通結節拠点整備」を図るため、交通広場内に一般車・バス・タクシーの乗降スペースを設けます。また、駅舎から連続するテラスを3階に配置し、駅とまちをつなぐ役割を果たします。②「駅前のにぎわいづくり」を図るため、商業・業務施設を駅前広場や鈴蘭台幹線に面した場所やエスカレータ・エレベータまわりに配置し、通り沿いやビルの中のにぎわいを創出します。③「周辺環境との調和」を図るため、建物の高さを7階建てに抑えるとともに、低層階と高層階の外観デザインを分離することで圧迫感を低減します。また、屋上や壁面に緑化を取り入れ、まちなみとの調和を図ります。

■今後のスケジュール

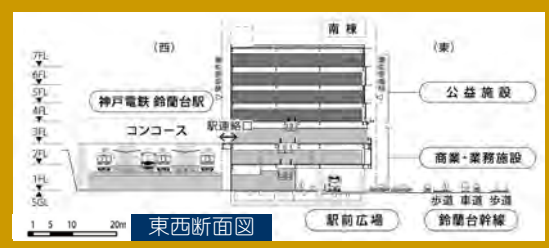
今年度は、ビルに入居する権利者の入居場所等を確定する管理処分計画を決定、及び特定建築者の選定を予定しています。その後、平成26年度にはビル工事に着手し、平成27年度末のビル完成を目指します。ビル完成後は、駅前広場や道路を整備し、平成28年度末の事業完了を目指します。

事業計画の概要

| | | |
|-----------|--------------|--|
| 施行地区の面積 | | 約 1.1ha |
| 施設建築物及び敷地 | 敷地面積 | 約 4,470 m ² |
| | 建築面積 | 約 3,570 m ² (建ぺい率:約 80%) |
| | 延べ面積(容積対象) | 約 23,120 m ² (約 18,500 m ²) (容積率:約 413%) |
| | 構造・階数 | 鉄骨造・地上7階建 |
| | 高さ | 約 33m |
| | 主要用途 | 店舗・事務所・公益施設・駐車場 |
| | 備考 | 駐車場 約125台 駐輪場 約116台 |
| 公共施設 | 鈴蘭台幹線 | 幅員:20m、延長:約 140m、 交通広場:約 1,400 m ² |
| | 鈴蘭台環状線 | 幅員:16m、延長:約 60m |
| | 交通広場(立体都市計画) | 約 0.13ha |
| 総事業費 | 約 117 億円 | |



1階平面図



東西断面図

(都市計画総局市街地整備部都市整備課)

平成24年度 コンサルタント派遣成果報告会を開催しました

まちづくり会館では、「まちづくり協議会」等に対して、専門家を派遣し、まちづくりの技術的・専門的な支援を行っています。5月17日（金）には、平成24年度にこの制度により派遣された専門家（まちづくりコンサルタント）が、各地区の活動状況や自身の果たした役割などについて発表する「コンサルタント派遣成果報告会」を、まちづくり会館で開催しました。

現在、神戸市ではアドバイザー・コンサルタント派遣あわせて76地区に専門家を派遣しています（※津波防災計画関係含む）。報告会では、第1部「地域のルールづくり、魅力発信」、第2部「安全・安心なまちづくり」の2部構成で、合計12地区の事例報告を行いました。地域団体・専門家・学生など幅広い層の約70名の方にご参加いただきました。



▲会場風景

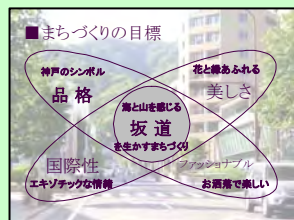
第1部【地域のルールづくり、魅力発信】

第1部では、地域の魅力をまもり、そだて、つくりだすための様々な取り組みとして、魚崎郷地区、トアロード地区、旧居留地地区、青木地区、月見山本町2丁目地区、岡本地区について各派遣専門家から事例を報告いただきました。

長期的に取り組んでいる地区が多く、地域の特性に合わせ、新たなルールづくりだけでなく、既存のガイドラインの見直しにも取り組んでいました。ルールを数値などで明示化し広く発信していく、或いは、検討段階にとことん話し合い思いを共有していくなど、地域によって進め方、合意形成の手法にも特徴が感じられました。



▲報告風景



▲報告会スライド例



地域の
季刊紙の説明

第2部【安全・安心なまちづくり】

市の重点施策でもある密集市街地の改善や、緊急避難路ともなる生活道路の整備など、安全なまちへの様々なアプローチを実践されて



▲報告会スライド例

いる、畑原市場、兵庫区北西部、熊野町4丁目、浜添通1丁目、新開地周辺、東垂水の各地区の事例を報告いただきました。

報告会全体を通して、「大きな将来像を描くことと並行して、できることをできるところから行っていくことが大事である」「実際に目に見える形が変わることによって周りの動きも変わる」「積み重ねが地域を変えていく」ことを実感しました。

今後も神戸のまちをより魅力的に、より安全、安心して過ごせるようにしていくために、今、その地域に何ができるかをともに考えて支援してくれる、そういったコンサルタントの皆さんと地域、行政が連携して取り組んでいきたいと思ひます。



▲質疑応答風景

いきいき下町推進協議会 総会フォーラム 開催！

～ 景観まちづくりの「担い手」～

◆日時：平成25年7月2日(火)
午後4時～6時

◆会場：こうべまちづくり会館
2階ホール

◆プログラム

第1部 景観まちづくり推進員養成講座等の実施報告

- (1)有馬地区、岡本地区の報告 上山卓氏（いきいき下町推進協議会）
- (2)全国の動き（景観まちづくり人材育成プログラム作成）

森崎輝行氏（日本建築士会連合会まちづくり委員会）

第2部 パネルディスカッション

- ・パネラー：景観まちづくり推進員養成講座修了生（有馬地区、岡本地区）
- ・コメンテーター：藤田忍氏
（日本建築士会連合会景観まちづくり支援タスクフォース）
- ・進行：三輪康一氏（神戸大学教授）

◆事前申込不要・飛び入り参加歓迎！／参加費無料

祝*10年
まちセン研究ネット

西神ニュータウンを住み^{こな}熟す

～研究会の活動から(3)～

西神ニュータウン研究会 大塚 映二

6. 全国ニュータウン人の交流「縁卓会議」

全国のニュータウンをほぼすべて見て回ったというつわものが千里ニュータウンにおられます。そのニュータウンおたくの0さんを含め、全国のニュータウンでわがまちを根城に様々な住民活動を行っている人々が交流しようということで、「ニュータウン人・縁卓会議」が2006年の多摩ニュータウンを皮切りに、千里、高蔵寺、つくば、泉北の各ニュータウン持ち回りでほぼ毎年開催されてきました。そして2012年にわが西神ニュータウンが名乗りを上げ、昨年10月に西神中央にて開催しました。

縁卓会議では、「ニュータウンからヴィンテージタウンへ」をテーマに掲げ、全国ニュータウン人の交流(メインフォーラム)のみならず、西神ニュータウン周辺で活動している団体の活動紹介(魅力アップ団体発表会)、若人たちがニュータウンをどうとらえているのかというユースフォーラムを行いました。これに見学バスツアー、ニュータウン展、文化の夕べ(交流会)も併せ、多様な切り口からニュータウンの魅力と今後の展望を語り合いました。



▲縁卓会議の様子

(上)ユースフォーラム (下左)見学バスツアー
(下中央) 齊木崇人先生の総括講演
(下右)ニュータウン展

7. ニュータウンからヴィンテージタウンへ

縁卓会議の過程で明らかになったのは、ニュータウンはけっして「オールドタウン」に単純に向かっているのではないことです。むしろ、やっとなちと

しての成熟が可能になる段階に入ろうとしているのではないかという認識です。高齢者は生きがいの場を求めてわがまちに出ようになりつつありますし、若い人たちも、まちに魅力があればニュータウンで暮らしたいと思っています。まちとしての熟成の味を出す＝ヴィンテージタウンをめざそうと、参加者一同が意気高く宣言したのが、今回の縁卓会議の大きな成果です。



▲縁卓会議交流会終了後

8. 住み熟(こな)す

西神ニュータウンは昨年、まち開きから30年の節目を迎えました。入居当時、働き蜂や企業戦士だった人々の多くは一線を退き、第二・第三の人生を歩んでいます。その子どもたちはいまはニュータウンに住んでいないかもしれないけれど、ニュータウンが生まれ育ったふるさとなのです。

西神ニュータウン研究会は、ここを足場＝棲み家(すみか)にして、新しいふるさとづくりに取り組んでいきたいと思っています。「すみこなす」を漢字に当てはめると、「住み熟す」です。当研究会の精神にふさわしい言葉です。

(ニュータウン研究会の紹介・完)



西神ニュータウン研究会のホームページもご覧下さい!

http://park.geocities.jp/seishin_newtown/

こうべまちづくりセンターレポート「宙(そら)」 最新刊のお知らせ

平成15年の創刊以来、8刊目を数える今回の「宙」は、話題を神戸のまちづくりから離れ、平成23年3月発生した東日本大震災の復興支援の状況を、支援活動を行っている各方面の皆さんに幅広く論文・報告・寄稿などで論じていただき、来るべき南海・東南海地震などに対する備えのあり方などを考えたいと、企画しました。

第I部【支援・受援のあり方と課題】では、神戸市が全国に先立って提案している「受援計画」について、その基本方針を論じています。また、【現地支援レポート】では、現時点で各地で行われようとしている具体的な復興事業をいろいろな視点でレポートしています。【阪神・淡路大震災の復興実務者が見た東日本の現状】では、まちづくりセンター研究ネットワークの「神戸防災技術者の会」が被災した各地域を回り、現地での復興業務担当者との意見交換会などを行った際のレポートが寄せられています。第II部は、こうべまちづくりセンター平成24年度の活動を詳細に報告しています。

新刊「宙Vol.8」と宙バックナンバーは、まちづくり会館5階事務室で販売しています。遠方の方は発送も承ります。

詳しくは、こうべまちづくり会館ホームページをご覧ください。



***** こうべまちづくりセンターレポート「宙」*****

| | |
|----------------|---------------------------------------|
| Vol.1 (2003.4) | 神戸のまちづくり 50年を振り返る【完売】 |
| Vol.2 (2005.4) | 神戸のまちづくり参加のレシビ(ワークショップの本)【完売】 |
| Vol.3 (2006.5) | 特集あーばんとーく 100号記念(まちづくりア・ラ・カルト) 800円 |
| Vol.4 (2008.3) | まちづくりの宙と波 1000円 |
| Vol.5 (2010.3) | 神戸-そのまちの近代と市街地形成- 1000円 |
| Vol.6 (2011.3) | まちを読み解く 500円 |
| Vol.7 (2012.3) | 神戸のまちづくり その歩みとこれから~まちづくり条例30年によせて500円 |
| Vol.8 (2013.3) | 東日本大震災復興へ阪神・淡路大震災復興経験者が支援できることは300円 |

まちづくり会館展示のお知らせ

1階オープンギャラリーの予定

※展示期間が変更になる場合があります。

| 期 間 | テーマ・内 容 | 主 催 者 |
|-------------------|------------------------------------|-------------------|
| 5/30(木) ~ 6/18(火) | 土砂災害防止月間パネル展/協働と参画のまちづくりの推進 | 神戸市建設局/市民参画推進局 |
| 6/20(木) ~ 7/9(火) | おいでよ、おいしいよ!大沢町/シルバー人材センターパネル展 | 北区/(公財)神戸いきいき勤労財団 |
| 7/11(木) ~ 7/30(火) | みち、みず、みどりの学校・交通安全総点検/容器包装プラスチックの分別 | 神戸市建設局/環境局 |

地階ギャラリーの予定

※初日、最終日は展示時間が変更になる場合があります。

| 期 間 | テーマ・内 容 | 主 催 者 |
|-------------------|------------------------|------------|
| 5/30(木) ~ 6/4(火) | 企画展 (まちなみ・まちづくりパネル展) | こうべまちづくり会館 |
| 6/6(木) ~ 6/11(火) | 第13回 きんもくせいのか 絵画展 <水彩> | きんもくせいのか |
| 6/13(木) ~ 6/18(火) | 第14回 新樹会 水彩画展 <水彩> | 新樹会 |
| 6/21(金) ~ 6/25(火) | 風の会 作品展 <水彩> | 風の会 |
| 6/27(木) ~ 7/2(火) | 第20回 彩悠会展 <油彩・水彩> | 彩悠会 |
| 7/4(木) ~ 7/9(火) | 丹水会展 <水彩> | 丹水会 |



神戸市立 こうべまちづくり会館

開館時間: 午前9時30分~午後6時(水曜日休館)

場 所: 元町商店街4丁目西端の南側角

地下鉄海岸線「みなと元町駅」西1出口から北へ1分

神戸高速「花隈駅」東口から南へ3分

「西元町」東口から東へ5分

JR・阪神「元町駅」西口から西へ8分

〒650-0022 神戸市中央区元町通4丁目2-14

電話: 078-361-4523 FAX: 078-361-4546

ホームページ <http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

コミュニティ相談センター(まちづくり会館4F)

自治会の会報等の印刷サービス、運営等の相談

受付: 午前9時30分~午後5時30分(印刷は~5時)

電話・FAX: 078-361-4565 (水曜日休館)



まちセンメールマガジン
「せん太ちゃん通信」配信中!

お申込は、mati3@kobe-sumai-machi.or.jp宛に
「メルマガ配信希望」の件名で空メールを送信
または右のQRコードをご利用ください。

